NEWS 01

玉尾 皓平 名誉教授、寺嶋 孝仁 名誉教授が文部科学省「令和7年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰」に選ばれました

2025年4月8日、玉尾 皓平名誉教授および寺嶋 孝仁名誉教授が令和7年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞（理解増進部門）に選ばれました。4月15日には文部科学省で受賞式が執り行われました。

科学技術賞 理解増進部門は、青少年をはじめ広く国民の科学技術に関する関心および理解の増進等に寄与し、または地域において科学技術に関する知識の普及啓発等に寄与する活動を行った個人またはグループに贈られる賞です。

本研究所における長年の研究と教育の経験を礎に、社会と科学をつなぐ活動が高く評価された今回の受賞は、化研としても大きな喜びです。

文部科学省著作「一家に１枚周期表」

玉尾 皓平 名誉教授
現 理化学研究所栄誉研究員、第28代化学研究所長

寺嶋 孝仁 名誉教授
現 科学技術振興機構研究員、元 化学研究所助教授

業績・共同研究者

「一家に1枚周期表の企画制作と普及活動による理解増進」

- 玉尾皓平 名誉教授 理化学研究所栄誉研究員
- 寺嶋孝仁 名誉教授 科学技術振興機構研究員
- 櫻井弘 京都薬科大学 名誉教授
- 上田文子 株式会社化学同人 編集部次長
- イラストレーター 山﨑幹雄（猛）氏

広報企画室前のお祝い掲示板

玉尾皓平 名誉教授と島川祐一 所長

詳細はこちら

NEWS 02

国際化学オリンピック代表生徒、若宮研究室を訪問

2025年6月、国際化学オリンピック日本代表の高校生が、京都大学化学研究所 若宮研究室を訪問しました。これは、国際大会に先立つ実験課題を見据えてのものです。
高校生のチューターを務め、自身も高校時代に国際化学オリンピックで銀メダルを獲得した平さん（若宮研究室）に話を伺いました。

複合基盤化学研究系
分子集合解析（若宮研究室）
博士後期課程2年
平 翔太さん

化学オリンピックは全世界の高校生が集まって化学の知識や技能を競いあう大会です。緊張感のある大会ではありますが、学生どうしの交流や開催国の文化に触れるといった国際交流の一面もあります。私にとっては初めての海外体験で、とても貴重な経験をすることができました。

化学オリンピックはどんな高校生・中学生も目指すことができます。もちろん、ある程度高いレベルの知識が要求されますが、それを得る過程で化学の面白さや楽しさに触れることができます。私も中学時代に学んだ有機化学から、分子の織り成す多彩な化学反応に惚れ込んだことを今でも覚えています。ぜひ全国の中高生により一層化学オリンピックが知られ、化学の面白さに触れる機会が増えることを願っています。

Pick!
同ページ、NEWS01に掲載の玉尾 皓平名誉教授は、第53回国際化学オリンピック日本大会（2021年）において、委員会理事長・組織委員会長を務められ、国内外の青少年化学人材の育成に尽力されました。

詳細はこちら